作家たちが惹かれた芦屋

担当 4班

関西屈指の高級住宅地と言われる芦屋。山と海と川に恵まれ古い歴史のある町。その芦屋に 惹かれた作家たちが芦屋をテーマにした作品を数多く残しまた住んでいた。

その足跡を訪ね、作品の舞台となった背景や場所等を歩きます。

【実施日時】2024年10月18日(金) 10時

【集合場所】JR 芦屋駅改札外(JR 芦屋駅は新快速が止まります)

【行程】JR 芦屋→阿保親王塚古墳→芦屋神社→ヨドコウ迎賓館(旧山邑邸)→芦屋川河畔 (昼食・班長会議)→業平橋・業平歌碑→鵺塚橋→谷崎潤―郎記念館→JR 芦屋

【持ち物】弁当、飲み物、敷物、雨具

【参加費】谷崎潤一郎記念館入館料は300円ですが全額そら組で負担頂きます。

【実施可否】前日 18 時の予報で降水確率が50%以上は中止とし班長から連絡します

【参加者】各班長は10月4日までに参加人数と参加者名を4班班長に連絡下さい。

団体の場合、参加者の氏名が必要という記念館側の要望ですのでご協力願います。



谷崎潤一郎記念館



阿保親王塚古墳



芦屋神社